

せいび

# がんばっています 済美高校

## クリスマス礼拝が行われました

12月20日(土)、全校生徒・職員が体育館につどい、クリスマス礼拝が行われました。ハンドベルクワイアの「Ding Dong! Merrily on High」の前奏、聖歌隊の「きよしこの夜」の合唱が神様を讃美する中、宗教委員による聖書の朗読と、演劇部によるページェント、「もう一人の博士」が上演されました。

今年のクリスマス礼拝の説教は、本校講師である杉本和道牧師によって行われました。一つ目の話は、先の大戦中に国の命令に背いて、ドイツから逃れてきた避難民にビザを発給し多くの避難民を救ったものの、自分自身は職を失ってしまった外交官であった杉原千畝の話が題材に『自分のことを考えずに、目の前に困っている人がいたら、まず助けることが大切です。』と話されました。

二つ目に、心の病で長く入院している人を訪ねたときの話をされました。世間では皆と集まり楽しくクリスマスを過ごす期間ですが、訪問した人はクリスマスイブをただ一人で過ごしていました。翌月その人は自ら自分の人生を閉じてしまいました。病院からの知らせの中に、訪問した人の日記に「人生最後のクリスマスイブは一人ではなかった。」と書いてあったことを知らされました。『クリスマスは、もらう事ばかりを考えますが、愛を与える時です。あなたは何を与えますか。』と問いかけられました。

後奏に、ハンドベルクワイアによる「Christmas Carol Fest II」が演奏され、美しい響きが会場いっぱいに響き渡る中で、クリスマス礼拝が閉じられました。



～ 新しい時代を済美と共に ～